

平成22年9月2日

各 位

(社) 日本技術士会近畿支部

支部長 福岡 悟

地域活性化シンポジウムのご案内

日刊紙フジサンケイビジネスアイに本年8月から半年間、12回シリーズで特集「関西を元気に！ 技術士の提言」が掲載され、日本技術士会近畿支部 環境研究会が編集に協力しています。記事内容の深化を図るため、広域的な視点から課題の本質を捉え、コスト、スピード、環境などの観点から国際競争力を確保し、ブレークスルーするための方策について、エネルギー・環境問題も考慮に入れて議論するシンポジウムを開催いたしますのでご案内いたします。

記

日 時 平成22年9月16日(木) 14:00~17:00

テーマ 関西の都市インフラとエネルギー・環境問題のイノベーション

ご挨拶 (社) 日本技術士会近畿支部長 福岡 悟

フジサンケイビジネスアイ大阪代表代理 両金 史素

■基調講演 エネルギー・環境問題の現状と課題 (30分)

鈴木 胖氏 財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)関西研究センター所長

大阪大学工学部長、姫路工業大学学長、兵庫県立大学副学長を経て現職。前エネルギー・資源学会会長、自治体等の委員を歴任され、地域開発について指導的な立場で活躍されている。

■パネルディスカッション (130分)

コーディネータ : 鈴木 胖氏 (前掲)

パネリスト 各20分のプレゼンテーションと意見交換

①矢倉健三氏 ヤマト運輸(株)関西支社

ヤマト運輸は宅急便のビジネスモデルを創出した運輸業界で最も戦略的な企業の一つ。高速道路を含む道路利用側の立場で問題と対応方向について提言する。

②長尾 謙吉氏 大阪市立大学経済学部教授

「関西経済の展望と社会資本整備」について、経済地理学の観点から企業立地と都市・地域経済について研究されている立場から提言する。

③寺川 博也氏 技術士(建設)、APEC エンジニア 寺川技術士事務所所長

阪神港が国際戦略港湾に指定されたが、海外、国内での港湾設計・建設に深く係ってきた経験から、国際競争力を失ってきたわが国港湾の問題と対応方向を提言する。

場 所 アーバネックス備後町ビル3階ホール 電話 06-6264-1598

大阪地下鉄御堂筋線本町駅、北東の1番出口から徒歩で北東へ約1分

※ビルの出口を左折(東へ)、次の交差点を左折(北へ)、左側2軒目のビル

参加費 1,000円 (環境研究会会員及び会場で新聞購読申込者は無料)

定 員 100名

主 催 (社) 日本技術士会近畿支部

後 援 フジサンケイビジネスアイ(日本工業新聞社)

運営協力 (社) 日本技術士会近畿支部環境研究会

申込先 近畿支部 pe@ipej-knk.jp

Tel/Fax 06-6444-3722

藤橋 雅尚 m.fujihashi@nifty.com

Tel/Fax 078-581-5518

以上